



Title	語文 第118輯 表紙
Author(s)	
Citation	語文. 2022, 118
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/95225">https://hdl.handle.net/11094/95225</a>
rights	
Note	

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

令和四年六月三十日 発行  
平成元年十二月五日 学術刊行物認可



大阪大学国語国文学会

第百十八輯

宮地裕先生追悼	森山 卓郎	1
鳴呼、宮地裕先生	高山 善行	4
「旅の途中で」	八亀 裕美	8
「お大事に」を胸に	金水 敏	11
宮地基金について	渡邊 英理	12
連なり越えゆく世界を感受する	市地 英	28
――石牟礼道子『樁の海の記』		
言語資料としての『西籍慨論』諸本		
――ジャ・ダの使用傾向と変遷		
古今集時代の「へはなすすきと袖」の構図形成について	蒲 姣艶	44
村山知義「巴里」論	――レッキ―・リチャード・ウィリアム	56
――アヴァンギャルドと「変態性欲」――		
紹介 廣岡義隆著『萬葉風土歌枕考説』	北島 紬	70
紹介 藤井由紀子著『異貌の『源氏物語』』	飯田 実花	71
紹介 伊井春樹著『人がつなぐ源氏物語』	川渕 紗佳	73
藤原定家の写本からたどる物語の千年		
紹介 川崎剛志著『修験の縁起の研究』	柴田 悠帆	74
――正統な起源と歴史の創出と受容――		
紹介 斎藤理生・早由美編『新聞小説を考える』	服部 峰大	75
――昭和戦前・戦中期を中心に――		
紹介 高山善行著『日本語文法史の視界』	黒星 淑子	77
――継承と発展をめざして――		
令和三年度卒業論文・修士論文・博士学位論文（課程）題目		
令和四年度講義題目		
集報		
「字鏡集」所載「四声綱目」について	伊藤 智弘	96